



春とはいえまだ浅く、寒さの名残が感じられる日が続きますが、いかがお過ごしですか。

3月は学校の卒業やクラス替え、仕事の異動などで、お別れが多い季節ですね。コロナ禍で盛大なお別れ会の開催は難しいですが、手紙を書いたりプレゼントを渡したりして、今までの感謝を伝えられたらいいですね。

## ■ 今年の今ごろは…

昨年2月の節分には、毎年成田山不動尊で行われている節分祭に参加し、当時のNHKの朝ドラに出演していた戸田恵梨香さんや大島優子さん、松下洸平さんらと一緒に特設舞台から豆をまき、訪れた人に福の呼び込みをさせていただきました。あれから、もう一年が経つと思うと時の流れの早さに驚くばかりです。私も年を取ってしまったからでしょうか…(笑)

今年の節分祭は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、特設舞台での“豆まき”を中止し、“豆配り”が行われました。本来であれば、見ることができたであろう今年の朝ドラヒロインの「おちょやん」に会えず残念ですが、成田山の福豆をいただきながら新型コロナウイルス感染症の収束の祈願をしました。

因みに…節分の日は日付で固定されている訳では



ないってご存知ですか?例年、「節分の日」は2月3日ですが、今年のように2月2日が「節分の日」となるのは、なんと124年ぶり!地球が太陽を一周する公転の周期と暦のズレが原因とのこと。次は4年後だそうです。不思議ですね。

## ■ 活躍が楽しみ

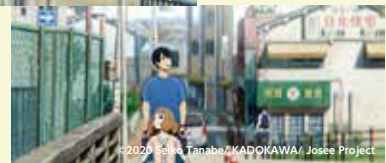
先日、令和3年4月入庁予定の皆さんとの懇談会でお話をしました。大変多くの申し込みを頂いた中で、バイタリティやコミュニケーション能力を重視した結果、今年は女性が多くなりました。

懇談会后、皆さんに希望の部署や仕事をヒアリングしたところ、「新型コロナウイルス感染症対策室」や「危機管理部」など、現在“最前線”でコロナ対策に当たってくれている部署を希望する人が多数いました。

“思い”を持って入庁いただく皆さんを頼もしく思うと同時に、今から活躍が楽しみです。



## ■ あの作品が 日本アカデミー賞に!



萱島駅周辺の風景が登場する「ジョゼと虎と魚たち」が、第44回日本アカデミー賞優秀アニメーション作品賞を受賞しました。

私も見ましたが、大阪の日常の景色の描写が鮮やかで美しく、こんな素敵な映画の世界に私たちの寝屋川市が描かれたこと、そしてアカデミー賞を受賞されたことをとても光栄に思います。

寝屋川市内にはまだまだたくさんの魅力的な場所が存在します。寝屋川を舞台に映画を撮ってくれる方を募集中です!(笑)

